

第9章 河川管理の現状

洪水等による災害の発生を防止し、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持、河川環境の保全の観点から日々の河川管理を行っている。松浦川の管理区間および延長は下表のとおりである。

表 9-1 松浦川水系 管理区間延長

管理者	河川名	管理区間延長(km)
国土交通省	松浦川	31.4
	徳須恵川	14.5
	巖木川	17.4
	大臣管理区間合計	63.3
佐賀県	県知事管理区間合計	237.6
合計		300.9

出典：第7回河川現況調査,平成7年度末調査基準

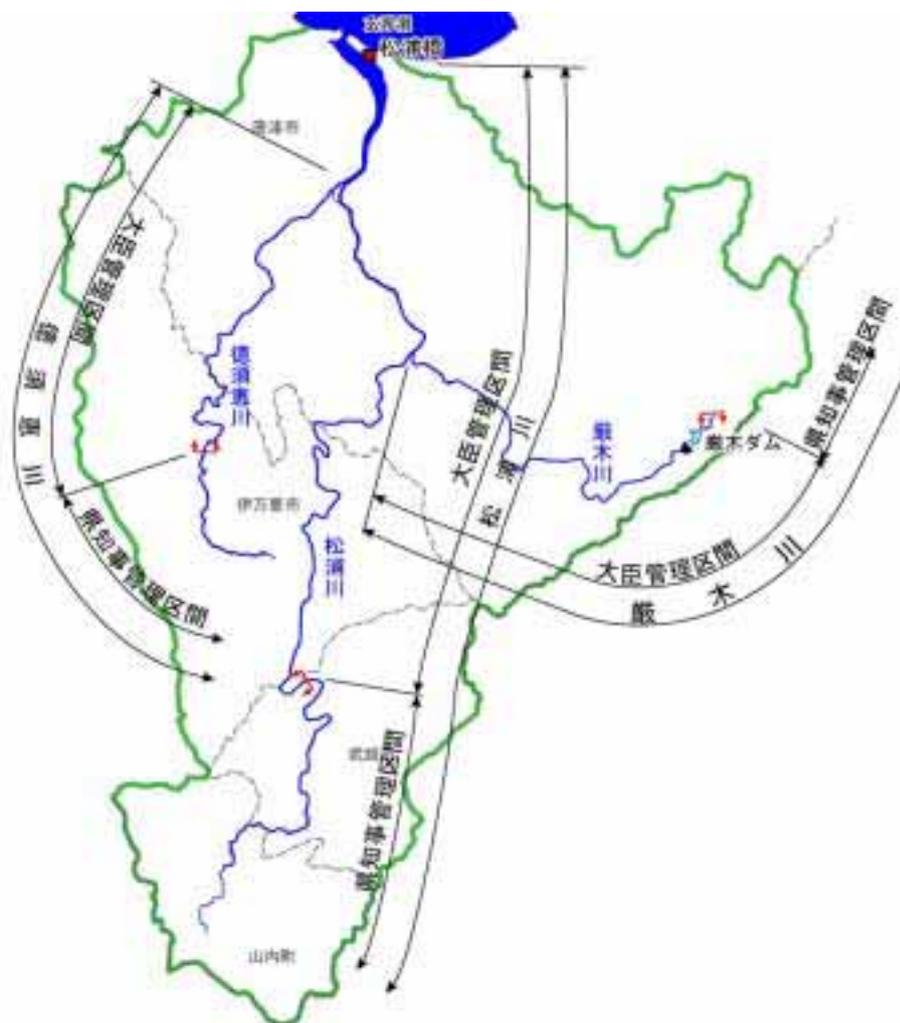


図 9-1 大臣管理区間・県知事管理区間位置図

9 - 1 河川区域

河川区域面積は下表のようになっている。内訳は低水路が約 56%、堤防敷が約 35%、高水敷約 9%であり、民有地は全体の約 0.9%となっている。

表 9-2 松浦川の管理区間面積

松浦川水系	低水路(1号地)		堤防敷(2号地)		高水敷(3号地)		計	
	官有地	民有地	官有地	民有地	官有地	民有地	官有地	民有地
大臣 管理区間	3,963	0	2,280	0	695	83	6,938	83
県知事 管理区間	2,381	0	1,720	0	165	28	4,266	28
合計	6,344	0	4,000	0	860	111	11,204	111

出典：河川管理統計報告（H17.4.30現在）

9 - 2 河川管理施設等

河川管理施設は、堤防護岸等の他、樋管・樋門 245 ヶ所、排水機場 4 ヶ所があり、これらの河川管理施設の状況を把握し、適切な処置を講じるため、河川の巡回、点検を行っている。許可工作物は、樋管・樋門 8 ヶ所、橋梁 84 ヶ所にのぼる。各構造物については、河川管理施設同様の維持管理水準を確保するよう、各施設管理者と協議し、適正な維持管理を行うよう指導している。

また、洪水時・高潮などにおいて操作を行う必要がある水門・排水機場等の施設については、的確な操作が実施できるよう操作環境の改善及び操作の動力化を行っている。

表 9-3 松浦川大臣管理区間 堤防整備の状況

大臣管理区間 延長(km)	施行令2条7号 指定区間 (km)	堤防延長(km)					
		完成堤防	暫定堤防	未施工 区間	小計	不要区間	合計
60.5	0.3	48.9	11.0	19.6	79.5	42.4	121.9

出典：直轄河川施設現況調査（H17.3末現在）

表 9-4 河川管理施設等一覧（大臣管理区間）

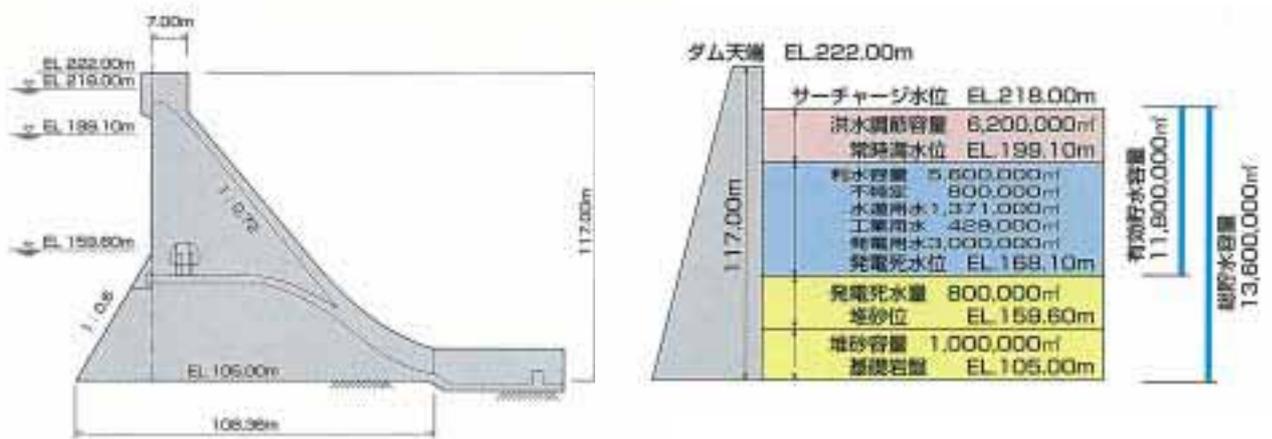
種別	箇所数		
	河川管理施設	許可工作物	計
水門	2	0	2
樋管・樋門	245	8	253
排水機場	4	0	4
堰	1	0	1
床止め	3	0	3
揚水機場	0	2	2
橋梁	0	84	84
陸閘	0	0	0

巖木ダム

巖木ダムは、昭和 62 年 3 月に完成しており、洪水調節や水道・工業用水などを目的とした多目的ダムである。



【巖木ダム本体】



【巖木ダム模式図（標準断面図・容量配分図）】

出典：佐賀県県土づくり本部水資源対策課パンフレット

【巖木ダム諸元表】

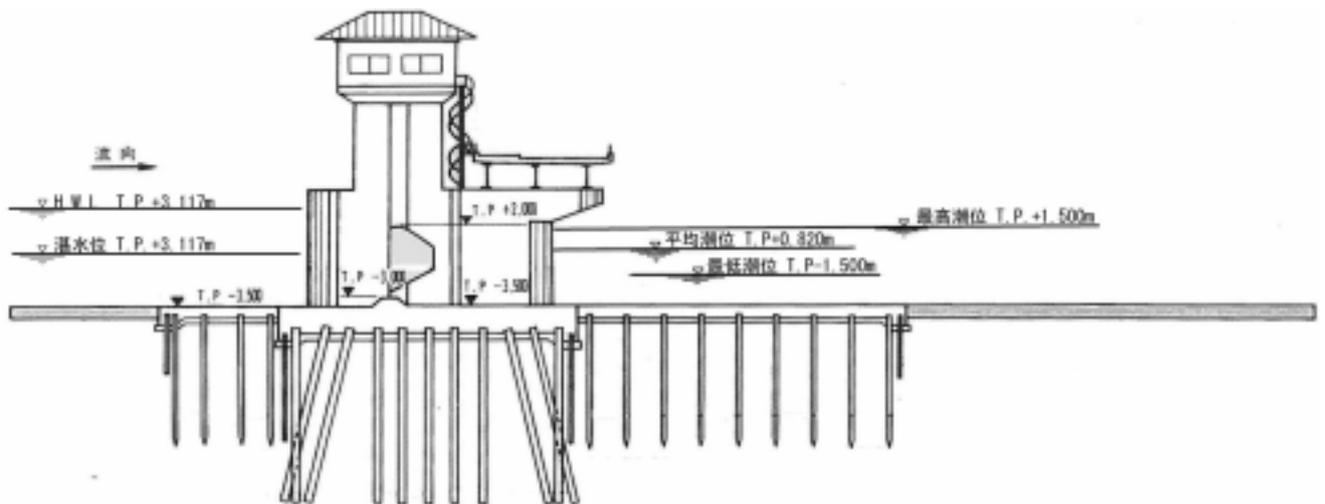
河川名	松浦川水系巖木川
位置	佐賀県唐津市巖木町
集水面積	33.7km ²
形式	重力式コンクリートダム
堤高	117m
堤頂長	390.4m
堤体積	1,088,000m ³
基礎地盤高	EL 105.00m
ダム天端標高	EL 222.00m

松浦大堰

松浦大堰は、流下能力増大を図るための河道掘削に伴う塩水遡上による塩害防止を目的として、昭和49年3月に完成した可動堰である。



【松浦大堰本体】



【松浦大堰標準断面図】（出典：武雄河川事務所パンフレット）

【松浦大堰諸元表】

位置（左岸） （右岸）	唐津市大土井地先 唐津市原地先
形式	溢流式鋼製ローラーゲート
堰長	318.7m（可動堰総延長210.0m）
放流設備	主ゲート5門 （有効高5m、有効経間32m） 調節ゲート1門 （有効高4.9m、有効経間32m） 左右岸に呼水階段式魚道 （幅6.6m×長42.0m）

9 - 3 水防体制

9 - 3 - 1 河川情報の概要

松浦川流域では、雨量観測所及び水位観測所を設置し、無線等により迅速に情報収集を行うとともに、これらのデータを使って河川水位予測を行い、水防活動に活用している。これらの情報を重要な防災情報として、佐賀県や唐津市をはじめとする関係市に提供するとともに、事務所においても、防災情報としてホームページで公表し、地域住民にも提供している。



図 9-2 松浦川流域の雨量・水位観測所位置図

9 - 3 - 2 洪水予報

松浦川本川、徳須恵川及び巖木川は、平成9年3月に「洪水予報河川」としての指定を受け、佐賀地方气象台と共同で洪水予報を実施している。松浦川本川の牟田部・川西橋、徳須恵川の徳須恵橋、巖木川の中島橋における水位の状況・水位予測や流域の雨量の状況・予測等をマスコミを通じて一般住民に分かりやすく迅速に情報提供している。

9 - 3 - 3 水防警報

松浦川には水防警報対象観測所が牟田部・川西橋・徳須恵橋・中島橋の4箇所設置されており、洪水により災害が起こる恐れがある場合に、水防警報対象水位観測所の水位をもとに、水防管理団体(唐津市・伊万里市)に対し、河川の巡視や災害の発生防止のための水防活動が迅速・的確に行われるように水防警報を通知している。

9 - 4 危機管理の取り組み

9 - 4 - 1 水防関係団体との連携

松浦川における水害を防止又は軽減するために、水防関係団体に働きかけ水防資材の備蓄や水防関係団体との水防訓練、重要水防箇所の巡視・点検を実施する合同巡視を行っている。また、災害関連情報の提供などのソフト対策を流域一体（国や県の連携）となって松浦圏域総合流域防災協議会を平成 17 年 5 月から実施している。

9 - 4 - 2 水質事故防止の実施

松浦川における近年の水質事故の発生状況は、下表のとおりである。事故による油等の流出などの水質事故がしばしば発生している。

表 9-5 近年の水質事故発生件数

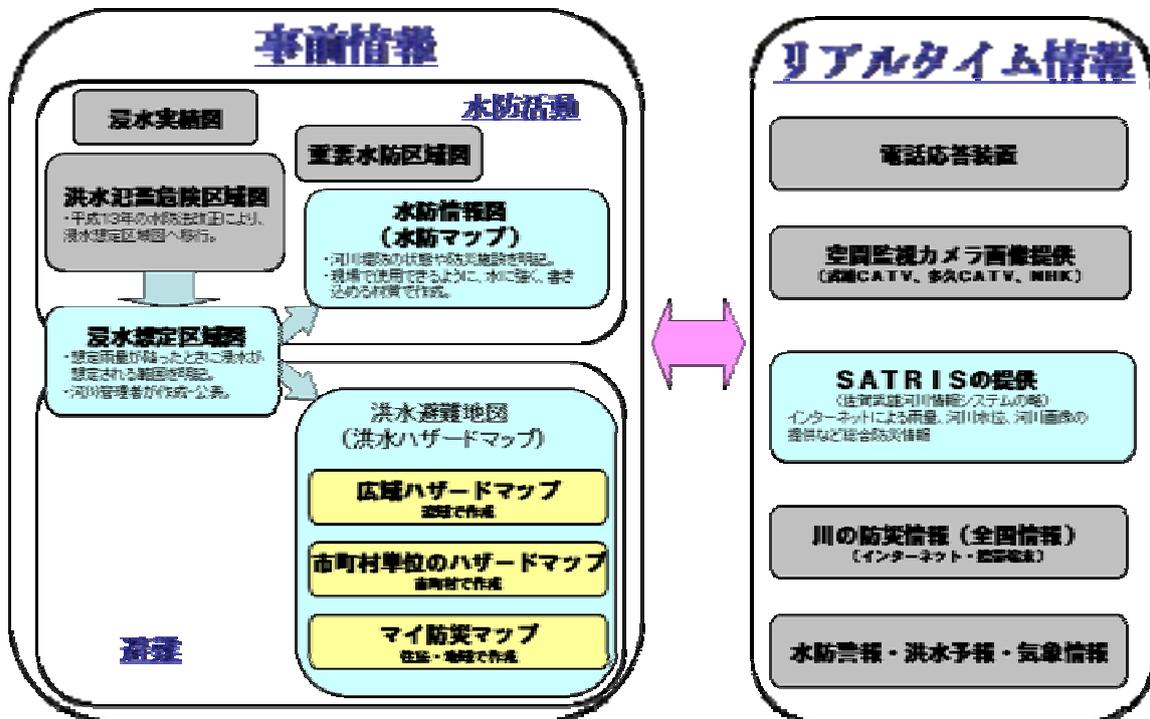
事故発生年	発生件数	事故発生年	発生件数
平成 9 年	4	平成 13 年	6
平成 10 年	2	平成 14 年	6
平成 11 年	0	平成 15 年	2
平成 12 年	6	平成 16 年	8
合計		34	

上記の水質事故発生件数は、唐津・東松浦地区等環境保全対策協議会事務所に報告されているものである。

松浦川では、河川及び水路に関わる水質汚濁対策に関する各関係機関相互の連絡調整を図ることを目的に、佐賀県内にある嘉瀬川・六角川とともに「唐津・東松浦地区等環境保全対策協議会」を設置し、水質の監視や水質事故防止に努めている。協議会は、国・県・流域市で構成され、水質汚濁に関する情報の連絡、調整及び水質汚濁防止のための啓発運動を行っている。

9 - 4 - 3 洪水危機管理への取り組み

松浦川においては、防災情報の活用として、リアルタイム情報と平常時の事前情報を組み合わせて、水防活動や警戒避難行動に役立てることとしている。



リアルタイム情報

水防警報や洪水予報等水防活動や避難に資するリアルタイム情報を提供している。また、国土交通省武雄河川事務所では、ホームページにSATRIS（サトリス）を開設し、地域住民に分かりやすい情報を提供している。

SATRISとは、武雄河川事務所が配信する川の防災情報システムで、河川の状況をカメラ映像、雨量、堤防高が地域住民がよく知っている建物の地盤の高さと比較出来る水位が同一画面で見ることが出来るシステムである。



図 9-3 防災インフォメーション

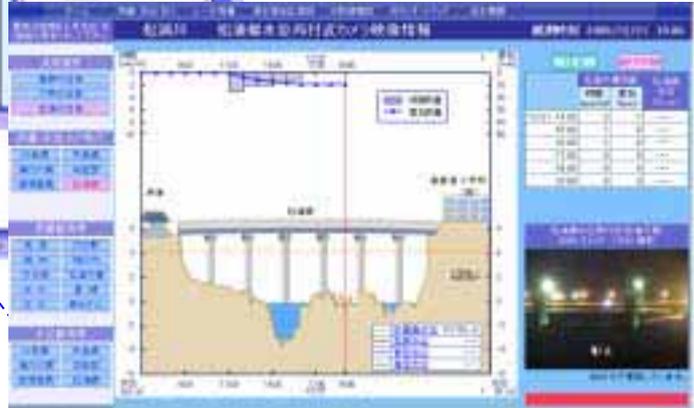


図 9-4 SATRIS (サトリス)

(出典) 武雄河川事務所ホームページ

事前情報

日頃から水害に備える事前情報として、浸水想定区域図やそれをもとに作成する水防情報図や洪水ハザードマップがある。水防情報図は、水防管理者（市町村）・水防団の活動に役に立つ情報を載せた地図で、第1次松浦川水系洪水避難地図は、平成17年11月に松浦川広域ハザードマップを松浦川改修促進期成会と共同で作成している。



図 9-5 松浦川水防情報図
(出典) 武雄河川事務所

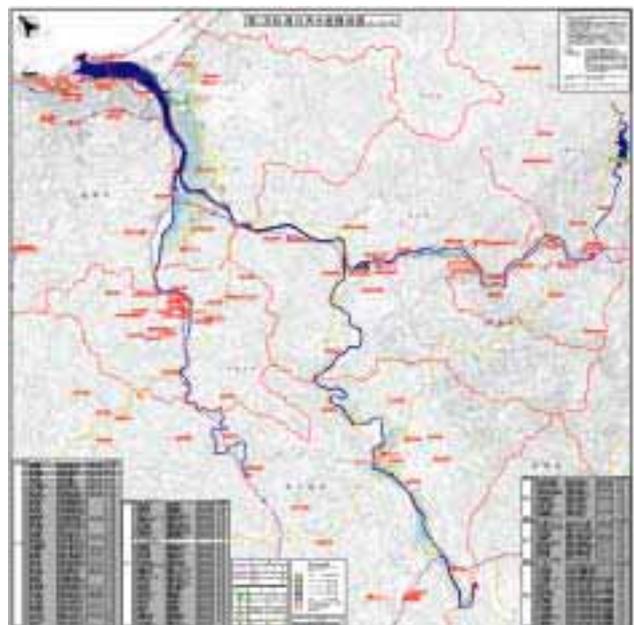


図 9-6 第1次松浦川水系洪水避難地図
(出典) 武雄河川事務所・松浦川改修促進期成会